

	変わらず	変える	市長・副市長コメント 策定委員コメント
暮らし	人と人とのつながり 地域自主組織による自治 ===== 里山 環境 草刈り 地域自主組織の仕組み 自治会での行事 自助・共助の継続、災害時でも安心して暮らせる 地域で子どもを見守る関係性 人と人との温かいつながり 人の関係(えすこ) 自然を守る・楽しむ 文化・食 共助・相互扶助の重層的実装	ダイバーシティ、インクルーシブ(外国人、女性、障害者...) 地域の人権意識 障がいを持つ人とのつながり 外とのつながり (Iターン者、外国人) 周辺地域を守る 教育・買い物 住み続けていくために変えていくべき ===== 草刈り応援団 自治会、地域の再編成 DX、IT、AIの活用 必ずしも必要ではない行事をやめる つらい作業(草刈り・除雪とか)の緩和 保健・福祉業務委託 生涯スポーツ支援 自宅に居ても医療・買物がネットでできる環境整備 地域の行事・活動の仕組み(集約・簡素化) 移動手段 地域行事の本質の見直し 負担のない自治運営・消防団 地域組織の再編 話し合いと向き合う 本音と言える 自主組織単位でのとりくみ 自治会(強制的な関係) 消防組織は再編必要かと お祭り・イベントの再編 多様性 集住エリア開発の事例づくり、多極集中型(ex.ニエコミライ) ペットにやさしいまち、半数の事業所でペット可 自治会・消防とか、ありがた・やりかた 自治会等のいらぬイベントをやめる	
経済・環境	自然環境 里山 自然と人との共存 脱炭素/農村 ===== 平和 永井隆 附加価値 自治会担い手不足 1人/三役 里山の豊かな自然風景、自然環境を守る(棚田・里山・遊べる山・川・森) つながり・経済 食文化を守る・伝える 自然の豊かさ 自然農作物(資源)	暮らしやすさと経済価値の変化 高価格商品・サービスの開発 物流の最適化 ===== 日本の森林王「田部」バイオマス事業 モノの売り方PR方法 お金の地域内循環の仕組み 草刈り(景観保持)(鳥獣対策)⇒改革 テクノロジーを取り入れる(少ない住民で負担軽減) 今あるものが存続できなくなる状況(景観・田畑) 予算配分の見直し(チャレンジetcとのバランス) 伝統工芸等、高価格で提供 柔軟な働き方の選択肢を増やす 松江・出雲にあって雲南に無いもの、雲南にあって松江・出雲に無いものを相互連携 近隣市町村とのコラボ、良い所を分かち合う観光客の誘導 地域通貨、えすこポイント 農業の魅力化(稼げるシステム・天候に左右されない)稼げる農業 もっと命(生物全て)が循環するシステム 整理・止める 企業どうしの連携のしくみをつくる(強化する) 稼ぐまち 再生可能エネルギーの実装(ex.発電・送電・蓄電施設) 自給自足 雲南にあるものないものを使って他市町村とコラボ	
人づくり	地域活動(文化・スポーツも含めて) 地域のキーマン(文化・スポーツ・活動)と場の維持 チャレンジ精神 ===== 子供がのびのびと育つ環境 「チャレンジするなら雲南市」のフィールド 地域授業(学習) 地域の人からの教育・学ぶ チャレンジを応援する環境 高校でのキャリア教育 文化・各地の神事やお祭り ふるさと教育 お祭りを残す	応援の仕組み 応援団(ファン)をつくる・恩返し関係性も ===== 小学生の異文化交流 教育格差 待機児童ゼロ 高齢者の生きがい=若者への継承 小さい「やってみたい」を応援できる環境 小・中・(大)でも特色あるキャリア教育 知名度アップ マスコミ・メディア・SNS・YouTubeの活用 専門学校を誘致(日本語学校など) 異文化(外国人)との交流 学校 テクノロジー・経済・グローバル・学び 多様な居場所 専門学校をつくる キーパーソンの若返り→ex.定年制 シニア向け次(々)世代育成する居場所 お金稼ぐ授業 学校に行きにくい子どもの学校でも家でもない居場所づくり	
その他	===== 常に理想から 地域の祭りやイベント 不便さを楽しむ マインド 自治	IT・ロボット、デジタル化へのチャレンジ 技術革新を学ぶ 評価・振り返り ヤメルことが不十分 外国人の受け入れ(研修生) どう考えるべきか? ===== 失敗に学べ 事業評価・成功事例・失敗事例の評価 政策も市民も考える仕組み もっと賛否があるぐらいがえすこ チャレンジ後の振り返り テクノロジーの活用 AI活用先進地域 えすこ評価・個人●業 金と技術の研究所for雲南 えすこエコノミー研究所	
全体(案)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自主組織に代表される、雲南市の協働・自治の仕組みやマインド ・人と人、人と地域、人と自然とのつながり ・地域で子どもを見守る関係性 ・チャレンジの土壌 	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性・インクルーシブ、一人ひとりの居場所づくり ・チャレンジを応援する仕組みづくり、チャレンジ後の評価・振り返りのあり方の構築 ・雲南の地域資源・地域特性を経済価値につなげる ・デジタル・テクノロジーの活用により、暮らしやすいまちをつくる ・市内他地域との連携、市外との連携 	